



市民の皆さんとともにまちづくり 「ぎょうだ夢づくり会議」を開催

第5次行田市総合振興計画の策定にあたり、住民基本台帳からの1,000人無作為抽出による呼びかけと公募により集まった57人の市民の皆さんが、今後のまちづくりの課題について考える「ぎょうだ夢づくり会議」。この第1回が9月6日、第2回が13日に開催されました。

この会議では、「まちづくり」や「福祉」など5つのテーマに分かれ11月まで5回にわたり話し合いが行われます。第2回では「行田の強み・弱み」などについて意見を出し合い議論を深めました。

災害発生時に生かす初動対応訓練

8月29日、第28回行田市防災訓練が南河原中学校で開催されました。

訓練では、地域住民や自主防災組織、地域消防団が中心となり、倒壊家屋からの負傷者救助や応急手当の方法など、災害発生時の初動対応に生かすための各種訓練が行われました。



面白い遊びに夢中

9月6日、水城公園市民広場で第20回浮き城のまち行田こどもまつりが行われました。

バルーンアートのコーナーでは行田市ジュニア・リーダーズ・クラブのメンバーから作り方を教わりながら、子供たちは細長い風船をひねって思い思いの作品を作り上げました。他にも毎年大好評のミニSLやスライムづくりなどの遊びが盛りだくさん。訪れた子供たちは、普段なかなか味わえない面白い遊びに夢中になっていました。

郷土の偉人を学ぶ講演会

8月22日、「みらい」文化ホールで行田市漢字文化講演会が開催されました。

進修塾素読教室の子供たちによる論語、漢詩、孝経の素読の発表で幕を開けたこの催しでは、早稲田大学名誉教授の村山吉廣さんを講師に迎え、「忍藩藩儒芳川波山の生涯と詩業」と題した講演が行われました。

忍藩藩校進修館の学長をつとめ、漢学をはじめとするさまざまな文化を極めた郷土の偉人・芳川波山の生涯にわたる功績に来場者は熱心に耳を傾けていました。

